

## 新型コロナウイルス感染症の拡大等による 水道事業経営への影響について ③④

令和4年11月検針分（主に9・10月使用分）

### 用途別の影響

令和4年11月分の検針データ(減額前)を令和元年から令和3年までの同月と比較しました。前年との比較では、主に家庭用となる20mm以下の口径では、水量は約27,800m<sup>3</sup>で2.3%、料金は約282万円で2.4%、それぞれ減となりました。また主に業務用となる25mm以上の口径では、水量は約8,500m<sup>3</sup>で4.3%、料金は約219万円で5.0%、それぞれ減となりました。合計では、水量は約36,200m<sup>3</sup>で2.6%、料金は約501万円で3.1%、それぞれ減となっています。

緊急事態宣言の影響が大きく表れていた令和2年度との比較でも減となり、コロナ前の令和元年度との比較では、20mm以下の水量は約27,700m<sup>3</sup>の増、25mm以上の水量は約21,500m<sup>3</sup>の減、料金合計は約263万円の減となっています。

区分		11月検針分(9・10月使用分)		
		20mm以下	25mm以上	合計
R4検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,159,391	187,967	1,347,358
	料金(税抜き:円)	114,360,595	41,895,965	156,256,560
	単価(円)	98.64	222.89	115.97
対R3増減	水量(m <sup>3</sup> )	-27,772	-8,476	-36,248
	増減率	-2.34%	-4.31%	-2.62%
	料金(税抜き:円)	-2,820,820	-2,185,110	-5,005,930
	増減率	-2.41%	-4.96%	-3.10%
	単価(円)	-0.07	-1.51	-0.58
対R2増減	水量(m <sup>3</sup> )	-64,081	-24,925	-89,006
	増減率	-5.24%	-11.71%	-6.20%
	料金(税抜き:円)	-6,712,145	-6,136,825	-12,848,970
	増減率	-5.54%	-12.78%	-7.60%
	単価(円)	-0.32	-2.73	-1.76
対R1増減	水量(m <sup>3</sup> )	27,726	-21,534	6,192
	増減率	2.45%	-10.28%	0.46%
	料金(税抜き:円)	2,703,275	-5,337,165	-2,633,890
	増減率	2.42%	-11.30%	-1.66%
	単価(円)	-0.03	-2.57	-2.50
R3検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,187,163	196,443	1,383,606
	料金(税抜き:円)	117,181,415	44,081,075	161,262,490
	単価(円)	98.71	224.40	116.55
R2検針結果 ※減額措置の 影響は除く。	水量(m <sup>3</sup> )	1,223,472	212,892	1,436,364
	料金(税抜き:円)	121,072,740	48,032,790	169,105,530
	単価(円)	98.96	225.62	117.73
R1検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,131,665	209,501	1,341,166
	料金(税抜き:円)	111,657,320	47,233,130	158,890,450
	単価(円)	98.67	225.46	118.47

口径別の対前年変動率

使用水量、料金ともに20、25、50、75、150 mmで増となりました。大口径の一部の事業所は堅調ですが、その他の事業用に加え、家庭用も低調になっており、**料金収入の減少は8か月連続、その合計額は、約3,440万円（前年比△2.4%）**となっています。

